

第4章 本計画の方向性と推進目標

1 方向性

古き良き文化の継承や地産地消を意識し、生涯を通じ心身の健康を支え、持続可能な食を支える食育を推進するため、新たな日常やデジタル化に対応する。

長寿を育んだ島の食文化を継承するだけでなく、地域に根付いた活動を行い効果的かつ計画的に推進していくために、多くの関係者によって実践されている「食育推進活動」との連携を図ります。

2 推進目標

- (1) すべての町民が「食」に関心を持ち、バランスのとれた基本的な食生活を実践することで、心身共に健康な生活を送る。
- (2) 地産地消を基本とした、伝統文化・料理を継承・伝承することが出来る。また地域食材の活用や和食文化の継承を推進する。
- (3) 1日1回以上家族団らんで食卓を囲み、人と人のコミュニケーションを図り、食の楽しさを共有する。また男性の家事・育児への参加。特に「料理」部門への参加を推進する。
- (4) 農林漁業体験等を通じ、食べ物や生産者への感謝の心を育み、フードロスの削減に取り組む。
- (5) 「食の安全」を意識し、食中毒予防や、食物アレルギーに対しての知識や技術の習得に励む。